

施策名：先端技術への挑戦～大分県版第4次産業革命「OITA4.0」の推進～

事業名	担当課・室名	ページ
ドローン産業振興事業	新産業振興室	1 / 6
アバター戦略推進事業	先端技術挑戦室	1 / 6
次世代モビリティサービス導入推進事業	先端技術挑戦室	1 / 6
先端技術挑戦プロジェクト推進事業	先端技術挑戦室	2 / 6
姫島ITアイランド構想推進事業	先端技術挑戦室	2 / 6
ISTSプロジェクト推進事業	新産業振興室	2 / 6
スペースポート推進事業	先端技術挑戦室	3 / 6
IT人材確保支援事業	先端技術挑戦室	3 / 6
モバイルワーク推進事業	情報政策課	3 / 6
ICT活用業務効率化推進事業	情報政策課	4 / 6
庁内情報基盤運営管理事業	情報政策課	4 / 6
情報セキュリティ対策高度化事業	情報政策課	4 / 6
番号制度対応基盤システム整備事業	情報政策課	5 / 6
Web会議利用推進事業	情報政策課	5 / 6
番号制度対応基盤システム整備事業	教育財務課	5 / 6
電気通信格差是正事業	情報政策課	6 / 6

事業名	担当課・室名	ページ
豊の国ハイパーネットワーク運営管理事業	情報政策課	6 / 6

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-2-(3)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
1	ドローン産業振興事業 (H29 ~ R3) 新産業振興室 ドローン産業のさらなる振興を図るため、大分県ドローン協議会による研究開発や社会実装支援を強化するとともに、ドローンによる地域課題解決や先駆的なドローンの実証実験・利用基盤の構築等の取組を支援する。	①地域課題を解決するドローン物流の社会実装 89,228 ②大分県ドローン協議会負担金 35,136 ③無人配送ロボットを活用した「新しい生活様式」への対応 30,000 ④ドローンビジネスプラットフォームフォーマーの創出 15,000	機器開発・ソフトサービス開発支援件数	目標値	5	5	5	県内ドローンの製造・サービスの売上高 [億円]	目標値		6.8	7.9	B		
				実績値	9	6	—		実績値		6.6	—			
			[件]	達成率	180.0%	120.0%	—		達成率		97.2%	—			
						人材育成研修受講者数	目標値	15	50	50	事業の成果・今後の方針				
							実績値	30	100	—	大分県ドローン協議会の活動を通して、研究開発支援や研修による人材育成などを実施するとともに、ドローンビジネスプラットフォームフォーマー創出等による地域課題解決や、先駆的なドローンの実証実験に取り組むことで、ドローンの製造やサービスが拡大され、ドローン事業者の売上高も目標値に近い水準となった。今後もドローンによる地域課題解決や先駆的なドローンの実証実験・利用基盤の構築等に取り組むことで、ドローンの社会実装を加速させ、効果創出を図る。 (翌年度繰越額 85,000千円)				
						[人]	達成率	200.0%	200.0%	—					
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度											
	予算	79,053	175,534	84,404											
	決算	76,718	88,537	—											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
2	アバター戦略推進事業 (R1 ~ R3) 先端技術挑戦室 遠隔操作ロボット「アバター」による新産業の創造や県内の課題解決を図るため、体験型観光や人手不足対策等の分野における有効性の実証を行うとともに、「アバター」を活用した教育活動を展開する。	①県内企業向けの勉強会「アバター産業創出塾」運営等の委託等 19,882 ②アバターを活用したサービスの実証やアバターの開発に係る費用の補助等 19,839 ③アバターを活用した遠隔社会見学の実施等 788	アバターを活用した実証件数	目標値	5	7	3	アバターを活用したサービスの実用化件数 [件]	目標値	1	4	3	A		
				実績値	7	18	—		実績値	2	4	—			
			[件]	達成率	140.0%	257.1%	—		達成率	200.0%	100.0%	—			
						アバターを活用した教育活動実施校数	目標値	20	20	20	事業の成果・今後の方針				
							実績値	5	15	—	令和2年度において、アバター産業創出に向けた県内企業向けの勉強会「アバター産業創出塾」を立ち上げ、様々な分野や企業における実証実験を実施し、次年度からサービスの事業化が予定されるなどの成果を挙げることができた。 令和3年度では、引き続きアバター産業創出塾を中心として、県内企業によるアバター関連産業への参入を促すとともに、関連サービスの創出を図り、本県のアバター産業の更なる活性を促す。				
						[校]	達成率	25.0%	75.0%	—					
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度											
	予算	34,225	46,193	77,193											
	決算	31,670	41,171	—											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
3	次世代モビリティサービス導入推進事業 (R1 ~ R3) 先端技術挑戦室 移動に関する課題を解決するため、次世代モビリティサービスの効果的な導入に向けた検討及び実証実験を実施する。	①次世代モビリティサービス実証実験 18,000 ②次世代モビリティサービス導入に向けた検討 2,000	検討会開催数	目標値	4	3	3	次世代モビリティサービス実証実験数 [件]	目標値	1	1	1	A		
				実績値	4	2	—		実績値	2	2	—			
			[回]	達成率	100.0%	66.7%	—		達成率	200.0%	200.0%	—			
						実証地域選定数	目標値	1	1	1	事業の成果・今後の方針				
							実績値	2	2	—	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症により厳しい状況にある交通事業者を支えるため、IoTプッシュボタンを活用した配車サービスやLINEを活用した情報発信に関する実証実験を実施し、高齢者等の移動支援や事業者の利用者確保、情報発信の利便性や認知度向上の視点で、一定の成果が得られた。 引き続き、交通事業者等と連携し、実証から実装されるための体制の構築や、移動課題の解決に留まらない、新たな価値を創出する仕組みを検討する。				
						[箇所]	達成率	200.0%	200.0%	—					
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度											
	予算	20,000	20,000	20,000											
	決算	19,330	18,430	—											

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-2-(3)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
4	先端技術挑戦プロジェクト推進事業 (R2 ~ R4) 先端技術挑戦室 県内企業によるIoT、AI（人工知能）、5Gなどの先端技術やビッグデータ、オープンデータの普及・活用による、「地域課題の解決」、「新産業創出」を図るため、先端技術挑戦協議会を中心に、先進的プロジェクト等に対する支援を行う。	①IoT等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 35,826 ②5G利活用の促進に向けた実証事業委託 33,030 ③シビックテックを活用した課題解決型ソリューションの開発支援 16,927	先端技術プロジェクトに対する補助件数 [件]	目標値		4	5	先端技術プロジェクト認定件数 [件]	目標値		11	11	A
				実績値		5	—		実績値		11	—	
				達成率		125.0%	—		達成率		100.0%	—	
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値		5	2	事業の成果・今後の方針				
	予算		95,356	77,469	実績値		10	—	令和2年度は、これまでの先端技術を活用した取組の普及・啓発を目的としたフォーラムやセミナー等の継続的な実施による効果により、様々な分野や企業における新たなサービスやシステムの開発等、一定の成果が得られた。				
	決算		92,856	—	達成率		200.0%	—	令和2年度に認定を行ったプロジェクトの中からは、酒造工程における労働負担の低減を目的とした取組など、地場企業の生産性の向上に資することが期待されるプロジェクトが生まれている。				
					目標値		1	1	引き続き、地域課題解決型先端技術プロジェクトの創出の支援を行うとともに、5G利活用の促進に向けた実証事業等に取り組んでいく。				

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
5	姫島ITアイランド構想推進事業 (H30 ~ R3) 先端技術挑戦室 離島や過疎地域等の条件不利地域において、県外からのIT企業や人材の呼び込みを加速するため、姫島村をモデルに姫島ITアイランド構想を推進する取組を支援する。	①村外から企業や人材を呼び込むための交流イベントの開催委託 6,000 ②WEB上での情報発信委託 5,500	課題解決に向けた先駆的プロジェクトへの補助件数 [件]	目標値	2	2		IT企業の姫島における事業実施件数 [件]	目標値	8	8	8	A
				実績値	2	0			実績値	8	8	—	
				達成率	100.0%	0.0%			達成率	100.0%	100.0%	—	
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値	4	4	2	事業の成果・今後の方針				
	予算	25,243	11,898	6,900	実績値	5	4	—	当初、実施を予定していたワーケーションモニターツアーや首都圏からのメディア招請事業など実際に人を島に呼び込む事業については、コロナ禍により中止し、オンラインによる企業交流やWEB上での情報発信に組み替えて実施した。				
	決算	22,941	11,683	—	達成率	125.0%	100.0%	—	引き続き、感染拡大の状況を考慮しながら、IT企業・人材の呼び込みに向けた施策を展開する。				
					目標値								

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
6	ISTSプロジェクト推進事業 (R2 ~ R3) 新産業振興室 宇宙への興味・関心を喚起し、県内企業の宇宙関連産業への挑戦機運を醸成するため、本県で開催される「宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)」に合わせ、関連イベントを実施する。	①ISTS地元事業実行委員会実施事業(ISTSプレイベント・広報及び会議費等) 5,951 ②地域開催イベント(宇宙教育セミナー・宇宙関連イベント) 2,100	ISTS地元事業実行委員会開催数 [回]	目標値		2	2	ISTS関連イベント参加者数 [人]	目標値		1,200	1,200	A
				実績値		3	—		実績値		1,777	—	
				達成率		150.0%	—		達成率		148.1%	—	
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値		1	1	事業の成果・今後の方針				
	予算		8,510	16,229	実績値		2	—	ISTS関連イベントについて、地元事業実行委員会ホームページやSNS等で広く周知活動を継続して実施したことにより、多くの方が参加し、宇宙への興味・関心の向上、宇宙関連産業を志す人材育成に寄与した。				
	決算		8,417	—	達成率		200.0%	—	令和4年2月のISTS大分県大会を機会にさらなる興味・関心の高まり、県内企業の宇宙関連産業への挑戦機運の醸成、次代を担う人材育成を図り、県内での宇宙関連産業の創出に繋げる。				
					目標値								

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-2-(3)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
7	スペースポート推進事業 (R2 ~ R4) 先端技術挑戦室 大分空港における水平型宇宙港の実現を図るため、必要となる調査を進めるとともに、スペースポートを核とした経済循環（エコシステム）の創出を推進する。	①宇宙港化に係る調査事業 81,092 ②アドバイザー委嘱事業 12,672 ③広報事業 2,312	宇宙港化に向けた調査の実施 [件]	目標値		1	1	大分空港の宇宙港化 [件]	目標値		—	—	—
				実績値		1	—		実績値		—	—	
				達成率		100.0%	—		達成率		—	—	
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値				事業の成果・今後の方針				
	予算		97,703	171,504	実績値				令和2年度は、関連法令の整理・確認、必要となる施設整備、大分空港における運用方法、経済波及効果等に関する調査委託を実施した。				
	決算		92,465	—	達成率				令和3年度は、令和2年度の調査結果を踏まえ、具体的な県内企業等のサプライチェーンへの参入や関連産業の創出を進めるための調査を行うほか、ヴァージン・オービット社や国等関係機関との調整や、法令や技術関連の追加調査などを実施する。				
					達成率				※令和4年度の宇宙港の実現を成果目標として取り組むため、令和2年度及び3年度の目標値未記入				

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
8	IT人材確保支援事業 (H29 ~ R2) 先端技術挑戦室 IT人材の確保・育成を図るため、若い世代に向けたIT技術に対する興味喚起、AIやビッグデータを活用できる人材やセキュリティ人材の育成、県外IT企業・人材との交流促進など、世代別・体系的な施策を実施する。	①小中高生に対するプログラミング教室やコンテスト、ワークショップなどの開催 5,614 ②県内外のIT企業の交流促進イベントの開催や県内IT企業の情報の発信 4,378 ③AIやビッグデータの活用に向けたセミナーの開催 2,562	未来のIT技術者発見事業における参加者数 [人]	目標値	120	80		未来のIT技術者発見事業参加者の中でプログラミング、IoTへの興味が向上した者の割合 [%]	目標値	100.0	100.0		B
				実績値	141	307			実績値	98.4	96.3		
				達成率	117.5%	383.8%			達成率	98.4%	96.3%		
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値		100		事業の成果・今後の方針				
	予算	14,024	13,536		実績値		46		プログラミング体験教室においては、子どもたちの興味を惹きつける内容で実施し、参加者の満足度やプログラミングに対する興味が96.3%となりITに触れるきっかけづくりができた。				
	決算	12,564	13,411		達成率		46.0%		また、AIやビッグデータに係る実践的なセミナーを開催し、活用に向けた人材の育成を図った。				
					目標値				なお、令和3年度からは、DXを支える人材育成を図るため、「おおいたDX推進事業」において、引き続き、世代別・体系的な人材育成施策を展開する。				

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
9	モバイルワーク推進事業 (H29 ~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政サービスの向上を図るため、農業・観光・災害など各分野でタブレット端末を活用し、直接県民・企業に接する職員の現場対応力を強化する。	①グループウェアのスマートフォン・PC利用環境の整備 79,200 ②タブレット端末を利用したモバイルワーク利用環境の整備 15,998	スマートフォン及びPC端末登録数 [ライセンス]	目標値	1,200	2,400	3,000	利用者の満足度 [%]	目標値	90.0	90.0	90.0	A
				実績値	2,154	2,772	—		実績値	90.0	90.0	—	
				達成率	179.5%	115.5%	—		達成率	100.0%	100.0%	—	
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値		550	550	事業の成果・今後の方針				
	予算	54,235	106,796	110,250	実績値		550	550	令和元年度に新たに450台を整備し、550台体制で運用を行った。配備先は、地方機関勤務職員を中心に、現場での即対応や移動時間等の有効活用により、業務効率化を図るとともに、新型コロナウイルス感染防止における在宅勤務や、福祉系の所属への特例対応も行なった。また、農業参入した企業支援の一環として、ドローンとモバイルワークを活用し、県外の企業拠点と県内の整備中の農地を繋ぎ、遠隔地での農地視察を実施した。				
	決算	54,235	106,796	—	達成率		100.0%	100.0%					
					目標値								

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-2-(3)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
10	ICT活用業務効率化推進事業 (R1 ~) 情報政策課 長時間労働の是正に向けた職員行動指針に基づき公務能率の向上を図るため、ICTの積極的な活用に取り組むとともに、AI、RPA (Robotic Process Automation) を導入する。	①PCの定型作業の自動化 17,460 ②会議等の音声データの文字おこし 1,803	RPA等を導入した事務に係る業務縮減時間数 [時間]	目標値	486	3,560	4,060	RPA等導入事務数 [累計：事業]	目標値	9	21	21	C			
				実績値	173	2,131	—		実績値	9	18	—				
				達成率	35.6%	59.9%	—		達成率	100.0%	85.7%	—				
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値	612	919	684	事業の成果・今後の方針				
				予算	14,636	20,529	20,865	実績値	664	520	—	令和2年度は、13業務でBPR(業務プロセスの再構築の検討)を行い、RPAの導入により効果が見込める9業務にRPAを導入・自動化した。目標では累計で21業務(R2に12業務)としていたが、BPRの結果、職員負担の軽減につながらない等の理由から、3件について導入を見送った。令和3年度は、既導入の事務の安定稼働の実現と、3業務の横展開(出先機関)を実施していく。(導入所属数は横展開により20箇所程度の増を予定(R2:14所属→R3:34所属))				
				決算	10,691	19,628	—	達成率	108.5%	56.6%	—					

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価				
11	庁内情報基盤運営管理事業 (H9 ~) 情報政策課 情報通信技術の飛躍的發展に伴い、行政の効率化・高度化の観点から庁内の情報化を推進するため、情報基盤の総合的な運営・管理を行う。	①一般事務用や貸出用のパソコンの配備 136,339 ②庁内無線LAN環境構築 29,943 ③配備パソコンの利用をサポートするヘルプデスク運営 10,966	職員へのパソコン配備率 [%]	目標値	100.0	100.0	100.0	庁内ネットワーク稼働率(計画停止は除く) [%]	目標値	100.0	100.0	100.0	A				
				実績値	100.0	100.0	—		実績値	100.0	100.0	—					
				達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	100.0%	100.0%	—					
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	ヘルプデスクサービス品質保証達成率 [%]	目標値	100.0	100.0	100.0	事業の成果・今後の方針				
				予算	167,973	223,964	169,335	実績値	100.0	100.0	—	部長会議等において、庁内ネットワークとタブレット端末を活用したペーパーレス会議が浸透し、令和元年度は延べ2,463台貸し出し、197,336枚の紙資料削減であったが、令和2年度は延べ2,874台貸し出し、294,380枚の紙資料削減となり、令和元年度に比べ約10万枚の削減となっている。また、令和2年度中に庁内会議室でも無線LANが利用できるよう整備を行ったため、令和3年度は職員用パソコンを使ったペーパーレス会議の普及も行っていく。					
				決算	167,435	222,821	—	達成率	100.0%	100.0%	—						

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価				
12	情報セキュリティ対策高度化事業 (H28 ~) 情報政策課 サイバー攻撃から個人情報等を守るため、「自治体情報セキュリティクラウド」を整備し県及び市町村のセキュリティを強化し、情報セキュリティ対策の高度化を実施する。	①仮想ブラウザ環境のセキュリティ水準向上 177,660 ②セキュリティクラウドの安定稼働並びに公開系サーバーのセキュリティ水準向上 45,672	セキュリティクラウド運用管理業務定例会 [回]	目標値	12	12	12	セキュリティインシデント発生件数 [件]	目標値	0	0	0	A				
				実績値	12	12	—		実績値	0	0	—					
				達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	100.0%	100.0%	—					
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	公開系サーバーに対するセキュリティ診断 [回]	目標値	2	2	2	事業の成果・今後の方針				
				予算	247,950	248,308	260,075	実績値	2	2	—	平成29年度の大分県自治体情報セキュリティクラウド運用開始以降、サイバー攻撃等による情報セキュリティインシデントは発生していない。令和3年度末をもって運用期間が満了するため、システム更改作業を進めていく。					
				決算	243,892	244,307	—	達成率	100.0%	100.0%	—						

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-2-(3)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
13	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策課 「番号法」に基づき国が整備した情報提供ネットワークシステムと情報連携を行うため、団体内統合宛名番号管理システムの整備および運用を行う。	①団体内統合利用番号連携サーバーの運用 14,016	番号連携サーバー定例会議実施回数 [回]	目標値	12	12	12	サーバー稼働率 (計画停止は除く) [%]	目標値	100.0	100.0	100.0	A			
				実績値	12	12	—		実績値	100.0	100.0	—				
				達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	100.0%	100.0%	—				
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値				事業の成果・今後の方針				
				予算	11,852	14,016	12,085	実績値				団体内統合利用番号連携サーバーの安定稼働により番号制度の情報連携が図られた。 国等からの情報収集を行い、必要な措置を講ずる等引き続きシステムの安定稼働に努める。				
				決算	11,849	14,015	—	達成率								

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
14	Web会議利用推進事業 (R2 ~ R2) 情報政策課 支援制度や就職など情報収集機会の拡大を図るとともに、海外や遠隔地と観光や物産等のWeb商談会など、新型コロナウイルス感染症拡大による社会環境の変化に対応したコミュニケーション窓口の強化を図る。	①Web会議用Zoomライセンス 1,073 ②Web会議専用PC10台リース 628	貸し出しPC利用回数 [回/月]	目標値		30		Web会議の開催回数 [回/月]	目標値		50		A			
				実績値		175			実績値		356					
				達成率		583.3%			達成率		712.0%					
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	ライセンス利用回数	目標値	50		事業の成果・今後の方針				
				予算		1,819		実績値		356		Web会議のライセンス30と専用PC10台を導入し、支援制度の説明会やインバウンド商談会をオンラインで実施することで新型コロナウイルス感染拡大による社会環境の変化に対応したコミュニケーションの強化を図った。また、各部局へ周知をした結果、外部との会議でも積極的に活用され、目標を上回る実績となった。 今後もICT活用による業務効率化の一環としてWeb会議利用を推進するため、令和3年度からは「ICT業務効率推進事業」に統合したうえで本事業を実施する。				
				決算		1,819		達成率		712.0%						

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
15	番号制度対応基盤システム整備事業 (H28 ~) 教育財務課 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づき、国が整備する情報提供ネットワークシステムとの情報連携を行うため、県が運営する団体内統合利用番号連携サーバーの運用保守を行う。	①団体内統合利用連携サーバーの運用保守 6,083	番号連携サーバー定例会議実施回数 [回]	目標値	12	12	12	サーバー稼働率 (計画停止は除く) [%]	目標値	100.0	100.0	100	A			
				実績値	12	12	—		実績値	100.0	100.0	—				
				達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	100.0%	100.0%	—				
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値				事業の成果・今後の方針				
				予算	5,937	6,083	6,419	実績値				平成29年度以降、サーバー稼働率は100%であり、運用保守は適切に行われている。今後も番号連携サーバー定例会議を通じた適正な運用保守を行う。				
				決算	5,914	6,083	—	達成率								

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-2-(3)】

No.	事業名・事業概要・予算額				主な事業内容	活動指標	達成度			成果指標	達成度			評価						
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度	令和元年度		令和2年度	令和3年度								
16	電気通信格差是正事業 (H3 ~) 情報政策課 市町村が行う移動通信用鉄塔施設整備事業に対して、携帯電話不感地域の解消を図るため、国とともに補助を実施する。				①移動通信用鉄塔施設の整備費用に対する一部助成 10,255	事業実施箇所数	目標値	1	1	2	携帯電話利用可能エリア世帯数 [世帯カバー率]	目標値	100.0	100.0	100.0	B				
							実績値	0	2	—		実績値	99.9	99.9	—					
						[箇所]	達成率	0.0%	200.0%	—		達成率	99.9%	99.9%	—					
											情報交換など不感地域解消への働きかけ	目標値	7	7	8	事業の成果・今後の方針				
												実績値	7	8	—	令和2年度は携帯キャリアおよび市町村への働きかけの結果、豊後大野市に対して年度内に交付決定通知を行った。 令和3年度は、玖珠町が2地域で事業化を予定しているほか、不感地域解消のため、引き続き携帯キャリアおよび市町村への働きかけを行う。				
											[市町村]	達成率	100.0%	114.3%	—					
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値	3	3	3										
予算	9,507	10,255	17,943	令和元年度	令和2年度	令和3年度	実績値	3	3	—										
決算	0	8,071	—				[件]	達成率	100.0%	100.0%	—									

No.	事業名・事業概要・予算額				主な事業内容	活動指標	達成度			成果指標	達成度			評価						
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度	令和元年度		令和2年度	令和3年度								
17	豊の国ハイパーネットワーク運営管理事業 (H13 ~) 情報政策課 ネットワークの安定運用を図るため、伝送路の維持管理、ネットワークの24時間監視と運用管理（構成管理、性能管理、セキュリティ管理及び障害対応等）を行う。				①ネットワーク機器リース、保守料 28,819 ②ネットワーク監視、運用管理委託料 23,907 ③ネットワーク伝送路保守料 16,909	ネットワーク中央管理施設～各地域のネットワーク拠点間の通信品質維持のための伝送試験	目標値	2	2	2	稼働率：ネットワーク中央管理施設～各地域のネットワーク拠点の間（計画停止は除く） [%]	目標値	100.0	100.0	100.0	A				
							実績値	2	2	—		実績値	100.0	100.0	—					
						[回]	達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	100.0%	100.0%	—					
											ネットワーク中央管理施設～各地域のネットワーク拠点間の伝送路維持のための目視点検	目標値	1	1	1	事業の成果・今後の方針				
												実績値	1	1	—	豊の国ハイパーネットワークは構築から20年近く経過しており延命化の取組が必要である。 光ケーブル間を接続する機材内部への浸水腐食による通信障害も考えられる。ネットワークの中央管理施設（データセンター）～各地域のネットワーク拠点（アクセスポイント）間の通信品質維持のための伝送試験は、光ケーブル間を接続する機材内部の浸水有無確認も兼ねており、引き続き取り組んでいく。				
											[回]	達成率	100.0%	100.0%	—					
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値	12	12	12										
予算	92,150	89,315	103,931	令和元年度	令和2年度	令和3年度	実績値	12	12	—										
決算	85,405	80,006	—				[回]	達成率	100.0%	100.0%	—									